

令和 年 月 日

〇〇大会

新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドライン(審判員用)

主催者名

【はじめに】

新型コロナウイルス感染症の拡大傾向が続く中、主催者として J B A 及び F B A が定めるガイドラインに沿って〇〇大会の開催に向けた準備を進めているところです。

なお、今大会については、審判員の皆様の安全安心を確保できるよう、下記のとおり〇〇大会新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドライン（審判員用）を策定し、感染予防に最大限努めてまいりたいと考えております。

審判員の皆様におかれましては、家庭や職場など様々な場面でご苦勞されているかと思いますが、こうした感染予防の取組についてご理解いただき、本県の子どもたちの競技力向上のために今大会への参加についてご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

なお、今大会の開催に当たりましては、県審判委員会が定めるガイドライン、同ガイドライン F A Q に基づき、県（又は地区）審判委員会と事前に協議を行い、万全を期してこのガイドラインを策定しておりますことをご承知おきくださるようお願いします。

また、このガイドラインは現時点でのものであり、今後の感染状況を踏まえ、随時見直す可能性があります。

最後に、このガイドライン等について不明な点等ありましたら下記の担当者まで遠慮なくお問い合わせくださるようお願いします。

記

※ このガイドラインに定める項目については、県審判委員会として、主催者が大会を開催するに当たり、公認審判員が安心して、納得して参加するために必要と考えられる感染拡大防止対策、さらには主催者として対応、配慮していただきたい取組について、それぞれの項目ごとに整理したものです。

※ このガイドラインに定める項目については、大会を主催する側で実施の可否を検討していただき、適宜修正していただいても結構ですが、審判員（特に所属以外の審判員）が参加の可否を検討するに当たり、このガイドラインでは感染拡大防止対策が不十分ではないか、不安が残る、疑問点が多いということで参加を断念し、結果して大会運営に必要な審判員が確保できないということが起きないように、主催者として事前に十分な周知を行ったうえで丁寧な対応、説明に努めてください。

【公式大会用感染拡大防止対策ガイドライン（改訂版 20210201）】

- ※ このガイドラインをベースに、各大会の主催者は、県大会であれば各部会審判長、地区大会であれば各地区審判長と十分に協議の上、ガイドライン（審判員用）を作成していただき、各審判員に示したうえで大会参加の案内を行ってください。（JBAから示されているガイドラインで主催者は審判員が参加の可否を判断することができるよう感染拡大防止対策をあらかじめ示すことが求められております。）
- ※ このガイドラインに関する疑問点、不明点などあれば、遠慮なくお問い合わせくださるようお願いいたします。県審判委員会としましても今後の県内の大会運営に最大限協力してまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

【参加申込み、割当について】

- 審判員の皆様におかれましては、各種ガイドライン等を十分にご確認の上、自由意志、自己判断に基づき参加の可否を判断してください。
- 今大会は、感染拡大防止の観点から原則〇〇部会所属審判員を中心に運営します。所属以外の審判員の皆様は申込みされても割当が入らない可能性があることを事前にご承知おきください。
また、〇〇部会所属審判員には、未公認審判員（参加チームを指導する未公認の帯同審判員、OB審判員など）も含むこととします。
 - ※ 当面の間、公式の県大会及び地区大会については、所属審判員で運営することを基本とします。（中学、高校の大会に一般の方（社会人連盟、U12部会所属審判員）が参加し、感染した場合、その方の職場、家族、家庭や地域に及ぼす影響を考慮しての対応となります。）
 - ※ 主催者は、審判員の確保のためにすべての参加チームに対して、未公認審判員の参加の可否をあらかじめ確認し、不足が見込まれる場合は協力を必ず依頼してください。
- 各会場には、新型コロナウイルス感染症に関する担当者（以下「担当者」という。）を配置します。不明な点、配慮して欲しい点等ありましたらお気軽にご相談ください。
- 各会場到着次第、審判控室にて、担当者へ健康管理チェックシート（2週間分）の提出をお願いします。忘れた方は、大会に参加することができませんので、必ずご持参ください。
- 各審判員から提出していただいた健康管理チェックシートについては、個人情報の取扱いに十分注意したうえで、自治体、保健所等の関係機関に情報提供させていただく可能性があることをご承知おきください。

【公式大会用感染拡大防止対策ガイドライン（改訂版 20210201）】

- 今大会は、審判員の申込み状況によっては、〇〇部会所属審判員については1日2試合をお願いする可能性があります。その際には、あらかじめその旨をお伝えし、本人の了解を得たうえで割当てることとします。

※ 原則、1日2試合をお願いするのは、未公認審判員を割当ててもなお不足する場合とし、割当てるのは原則として主催団体に所属する審判員とします。所属外審判員が1日2試合を担当することがないように配慮してください。

※ 主催者は、所属内外問わず1日2試合を担当する審判員が一定数必要となること明らかになった場合は、大会の中止又は延期も含めて改めて実施の可否について検討してください。

- 1日2試合の割当てをお願いする場合は、試合の間隔を2試合以上空けることとします。なお、その間は、会場から離れて過ごしてください。
- 割当て後に体調に不安がある場合や体調を崩した場合などは、遠慮なくキャンセルを申し出てください。

【審判員の会場入り、ミーティングについて】

- 会場への移動については、自家用車の使用を基本とし、公共交通機関の利用については出来る限り控えてください。
- ゲーム前後のクルー間のミーティングは、最小限（ゲーム前であれば15分、ゲーム後であれば5分程度を目安にしてください。）にとどめて行うようにしてください。
なお、クルー間で事前に電話、メール、オンライン等で打ち合わせを済ませていただくことをご検討ください。
- 各会場には、事前にクルー審判員と連絡を取り合い、着替え、ウォーミングアップ、ミーティング含めて担当ゲームに間に合うよう会場入りしてください。
また、担当ゲームが終わりましたら順次、速やかに帰宅していただいて結構です。会場での滞在時間の削減にご協力ください。
- 今大会は、審判主任を配置しません。
また、反省、検証用の映像の撮影につきましてもご遠慮ください。各自、相手審判員と電話、メール、オンライン等で振り返りを行ってください。

【公式大会用感染拡大防止対策ガイドライン（改訂版 20210201）】

【会場での対応、協力依頼について】

- 各会場では、マスク着用、手指消毒にご協力ください。
- 各会場の入口において、非接触型体温測定器を用いて発熱の有無を確認しますのでご協力ください。なお、当日、37.5 度以上の体温が測定された場合は、入場をお断りさせていただきます。
- 各会場の審判員専用の審判控室は、十分な広さを確保したうえで、こまめに喚起、消毒を行います。
また、審判員専用の男女別の更衣室を確保し、こまめに喚起、消毒を行います。
※ 主催者は、大会の開催に当たり、男女別の更衣室が確保されることを確認の上、会場を選定してください。
- できるかぎり不特定多数の方との接触を避けていただくようコート、審判控室、更衣室以外の場所への移動は極力避けてください。
- 試合前後のコーチやプレイヤーとの握手や不必要な会話については、極力避けてください。
- 各試合の間には、消毒を行うための時間を確保することとし、選手や観客の入替、ベンチ・TO・ボールの消毒作業は、主催者が責任を持って行うこととします。
- 試合球については、前もって用意した除菌済みのボールを使用します。
- 試合中は、ホイッスルカバー及びレフェリーマスクを着用してください。
※ JBA ガイドライン（第 3 版）では試合中における感染拡大防止対策として審判用のホイッスルカバーの着用を明記しております。また、トップリーグでは今シーズン途中からホイッスルカバーに加えてレフェリーマスクも着用することになりました。試合を担当した審判員が感染源となる事例や担当した試合のプレイヤーが感染した場合に審判員が濃厚接触者として認定される事例が全国各地で報告されていることを踏まえ、本県においても積極的に着用するよう周知してまいります。
- 今大会は、日当（ドリンク代含む）・交通費（高速代含む）・弁当（帯同審判員以外）は支給いたしますので、審判控室において担当者から受領してください。
なお、審判控室での茶菓については感染予防の観点から各自ご準備お願いいたします。

【公式大会用感染拡大防止対策ガイドライン（改訂版 20210201）】

- ※ 審判員には自家用車での移動をお願いしますので、ガソリン代に加えて高速代も含めた交通費の支給について県旅費規程の改正も含めて県協会において検討してください。
- ※ 宿泊を希望する審判員に対しては、これまで通り宿泊費の支給をお願いします。
- ※ 主催者は、高速料金も含めた交通費の支給を検討してください。

- コートのフロアには、試合をしているチームのプレイヤー、コーチ、チーム関係者、大会役員、審判員しか入れません。なお、座席制により入場管理を実施しますので、座席がない所での立ち見はご遠慮ください。
- 今大会、消毒用のペーパータオルの廃棄以外のごみについては、審判控室含めて原則持ち帰りとします。

【感染者、陽性患者が発生した場合の対応】

- 大会期間中、大会参加者の中から新型コロナウイルス感染症陽性患者、濃厚接触者が確認された場合は、主催者は、県（又は地区）協会と連携を図りながら自治体、保健所等の関係機関に必要な情報を提供し、関係機関の指示を踏まえながら中止又は延期も含めて適切に判断してまいります。
- 大会終了後 2 週間以内に、大会参加者の中から新型コロナウイルス感染症陽性患者、濃厚接触者が確認された場合は、主催者は、県（又は地区）協会と連携を図りながら自治体、保健所等の関係機関に必要な情報を提供し、しかるべき対応について関係機関の指示を踏まえながら適切に判断してまいります。
- 新型コロナウイルス感染症陽性患者、濃厚接触者が確認された場合の個人情報の取扱いについては、本人のプライバシーに最大限に配慮し、本人又は保護者の承諾を基本として慎重かつ丁寧に対応することとします。
- 新型コロナウイルス感染症陽性患者、濃厚接触者が発生した場合の関係機関、報道機関等への対応については、主催者と県（又は地区）協会が協議の上、窓口を一本化したうえで責任ある対応に努めます。

- ※ 大会参加者から新型コロナウイルス感染症陽性患者、濃厚接触者が確認された場合の対応については、自治体、保健所等の関係機関、報道機関等との協議、報告等が求められますが、参加した審判員が個人で対応するのではなく、主催者、県協会が連携し、窓口を一本化して組織的に対応することとします。

【公式大会用感染拡大防止対策ガイドライン（改訂版 20210201）】

※ 審判員及びその家族への差別等が行われないよう主催者、県協会が責任を持って対応することとします。

【その他】

- 今大会は、感染予防のため審判懇親会は行いません。宿泊される方は、各自夕食をお取りください。

- 大会終了後、各自、検温含め2週間は体調管理に努めてください。もし、発熱、咳等の新型コロナウイルス感染症が疑われる症状が発生した場合は、必ず主催者に報告してください。

ガイドラインに関する問合せ先 氏名（※）、電話番号

※ 記載する氏名についての具体例は以下のとおりです。

県大会：主催団体の担当者名と部会審判長名の連名

地区大会：主催団体の担当者名と地区審判長名（又は地区部会審判長名）